

圓滿寺前坊守葬儀の報告

会所 圓滿寺

通夜:11月26日(木) 18:00~

葬儀:11月27日(金) 12:00~



圓滿寺前坊守の 法名・恵正院釋芳照、俗名・棘照子が11月24日にお浄土へ還らせていただきました。圓滿寺に生を受け、99年間「お念仏を第一に」と圓滿寺の法灯を守り続けてくれました。



お忙しいところ、大仙寺の院主様が臨終勤行のお勤めに来て下さり、共にお勤めしました。



お通夜のお勤めに来られない方や密にならないよう考慮して早く来て下さった方も沢山いらっしゃいました。

お世話になった施設の方も数名来て下さいましたし、長いお付き合いさせていただいている圓滿寺仏教婦人会の皆様も前坊守の姿を見てお念仏申して下さいました。



あした こうがん ゆうべ はっこつ み
『朝には紅顔ありて夕には白骨となれる身なり』

はっこつ ごぶんしょう
白骨の御文章であります。

きょうけ
前坊守が身をもって教化してくれました。



今井総代葬儀委員長をはじめ、役員・仏婦の方々、最後まで勤めて下さり有り難うございました。

前坊守の葬儀に関しまして、大阪はコロナの感染の拡大が懸念されていたため、圓満寺の総代、役員、仏婦の主な方にしか知らせませんでした。

コロナ禍で大変な時にも関わらず多くの方にご会葬・お花のお供え等賜りまして誠に有り難うございました。

称名